



すてきに寄せ植え

6月4日、村教育委員会主催の趣味・教養講座「ガーデニング教室」がふれあい交流センターで開かれ、16人がハンギングバスケットの寄せ植えを学びました。

講座では、大沢幸正さん（野田村在住）を講師に、土や苗選びなどを学習。実習では大沢さんが寄せ植えを作りながら、植え込みのコツなどを説明しました（写真）。参加者の皆さんはそれを参考に、高さや配色のバランスを考えながら植え込み、すてきな寄せ植えを完成させていました。



祈願託した例大祭

びわ 琵琶の音色に感動

女優の林洋子さんのひとり語りは5月14日、妙相寺を会場に行われ、小中学生や一般村民ら約300人が薩摩琵琶のきれいな音色とともに語り演じる独特の世界を楽しみました。

林さんは、宮沢賢治作「なめとこ山の熊」という物語のひとり語りを披露。約1時間、迫真の演技で子どもたちを魅了しました（写真）。児童らは、「琵琶の音色が良かった」「いろいろな声が出てすごいと思った」など感想を話し、宮沢賢治の世界と林さんの絶妙な語り、琵琶の音色に感動していました。



大同二（八〇七）年開山といわれる鵜鳥神社の例大祭が五月二十六日（旧暦四月八日）に行われ、村内はもとより、三陸沿岸各地から訪れた参拝者でにぎわいました（写真）。

同神社は大漁、海上安全、縁結び、安産の神として古くから信仰を集めています。昨年エチゼンクラゲの被害に泣いた村の秋サケ漁。漁業関係者の人たちは、今年こそは大漁を——と願いを込め、真剣に祈願していました。境内には屋台なども並び鵜鳥神楽も奉納。参拝者はそれぞれの願いを胸に卯子西山の山頂の奥宮拜殿を目指して登って行きました。